

北海道産材を使用した木製樽で お酒の可能性を広げ、希少性を高める 株式会社北海道バレルが設立

株式会社カンディハウスと株式会社ノーザンフォレストによる
高精度な技術力と集材力を掛け合わせた全く新しい木製樽が誕生



北海道の森林資源と家具産業の技術を活かした、北海道初の樽メーカー「株式会社北海道バレル」（本社：北海道旭川市、代表取締役会長：藤田哲也、代表取締役社長：竹次修）が、2025年3月10日に設立されました。本事業は、2023年に始動した「旭川樽プロジェクト」を母体とし、木材の産地や背景を明確にした、オリジナリティの際立つ物語を持った樽の製造を実現することで、お酒の可能性を広げ、希少性を高め、世界中の造り手と飲み手に唯一無二の価値をお届けすることを目的としています。

設立の背景

日本の家具産業をリードしてきたカンディハウスと、北海道の森林資源を高精度に集材し、高付加価値化を実現してきたノーザンフォレスト。この2社が、「北海道産材による洋酒樽の製造を通じて、北海道の森と旭川の家具産業の持続可能性に貢献したい」という想いを共有し、2023年、「旭川樽プロジェクト」が発足。産学官の多様なメンバーが呼応し、着実な進展を重ねたこのプロジェクトは、2025年に事業化フェーズへと移行しました。カンディハウスの精密な木工技術と、ノーザンフォレストの高い集材力を掛け合わせ、北海道産材を使用した美しい洋酒樽を企画・製造・販売する企業、株式会社北海道バレルが2025年3月10日に設立されました。

HOKKAIDO BARRELとは

世界中の造り手と飲み手に、
唯一無二の価値を。

北海道バレルは、北海道産木材に関する深い知見と独自のネットワークによって実現する、他に類を見ない“精度の高い集材力”と、旭川家具の製造で培われた精密加工のノウハウを応用した“精度の高い技術力”を掛け合わせて生まれた樽メーカーです。固定概念にとらわれず、多様な樹種を用いて樽の選択肢を広げるとともに、木材の産地や背景を明確にした、オリジナリティの際立つ物語を持った樽の製造を実現することで、お酒の可能性を広げ、希少性を高め、世界中の造り手と飲み手に唯一無二の価値をお届けします。



Save the Date



HOKKAIDO BARREL プレス発表会 & LAUNCH RECEPTION

正式ローンチのご案内【事前予約制】

株式会社北海道バレルは、以下の通り、札幌にてプレス発表会およびローンチレセプションを開催いたします。ローンチレセプションでは、事業発表に加え、アルコールを中心としたドリンクをご用意し、皆さまとの交流の場として開催いたします。本格始動に先がけた発表の場となりますので、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

HOKKAIDO BARREL プレス発表会

日時：2025年7月25日（金）14:00～15:00

対象：メディア関係者

HOKKAIDO BARREL Launch Reception

日時：2025年7月26日（土）17:00～20:00

対象：蒸留所・ワイナリーなどの酒類の造り手 / 酒販店・飲食店・バーなど酒文化に携わる皆さま / プロジェクトにご協力いただいた関係者の皆さま

会場：エア・ウォーターの森（北海道札幌市中央区北8条西13丁目28-21）

※ご来場には事前のご予約が必要です。詳細は追ってご案内いたします。

会社概要

社名：株式会社北海道バレル (HOKKAIDO BARREL Co., Ltd.)

設立：2025年3月10日

所在地：[本社] 北海道旭川市永山北2条6丁目1-78

[札幌オフィス] 北海道札幌市中央区北8条西13丁目28-21 (エア・ウォーターの森 3F)

電話番号：070-2157-8800

資本金：500万円

代表取締役会長：藤田 哲也

代表取締役社長：竹次 修

非常勤取締役：染谷 哲義、吉田 拓也、村田 一樹

監査役：笠松 伸一

本件に関するお問合せ先

株式会社北海道バレル

北海道旭川市永山北2条6丁目1-78

電話番号：070-2157-8800

メールアドレス：contact@hokkaidobarrel.co.jp

ウェブサイトでもプレスリリースを配信しています

※ウェブサイトの正式ローンは7月を予定しています

hokkaidobarrel.co.jp

